

2017 出展票『青木村地域自然エネルギー研究協議会』

1. 出展者

チーム名	青木村地域自然エネルギー研究協議会
出展法人	長野県青木村
実行責任者（リーダー）	北村 政夫（長野県青木村 村長）
責任者補佐（副リーダー）	関 和市（青木村地域自然エネルギー研究協議会 会長）
責任者補佐（副リーダー）	増田 公男（株式会社キャストク 代表取締役社長）
協力スタッフ	笹原雄二郎（研究協議会委員）、勝間ひでとし（研究協議会委員） 堀内健司（J I S T）、永田龍彦（風力エネルギー学会会員）
協法力人	株式会社キャストク

2. 出展内容

「見る」プログラム

<概要>

①小型直線翼垂直軸型風力発電機と太陽光発電パネルによるハイブリッド発電システム

クリーンで再生可能な自然エネルギーである風力エネルギーを利用した小型の直線翼垂直軸型風力発電システムと太陽の光エネルギーを利用した太陽光発電システムを複合化したハイブリッド発電システムのモデルを展示。

②小水力発電機

水流や汐潮の流れを利用した小型の水流発電システムで、流れている水エネルギーや潮流のエネルギーと太陽光を利用して電気エネルギーに変換し発電する小水力発電ハイブリッドシステムのモデルを展示。

③上記の発電機開発にかかわるキャストク社の注目技術

自然の造形を新規な鋳造技術によって銅合金やアルミニウム、CFRP、GFRPなどの複合材を翼型、プロペラ、トルコン翼車、風車翼一体化精密鋳造モデルなど注目技術を紹介展示。

④青木村・地域自然エネルギー研究協議会について

青木村における産官学民連携で自然エネルギー複合発電システムの開発と実用化を研究するため青木村地域自然エネルギー研究協議会を設置した。太陽光・風力・小水力・バイオマスを活用した複合発電システムの開発研究と試作をする。開発した試作モデルの実用化に向けた実証試験と製品化の検討を行う。また、若いエンジニアの育成のための学びの場を提供する。

【展示品】





以上